KOKIEN DAYORI



高喜苑便り



編集・発行 済生会鹿児島地域福祉センター/武岡5丁目51-10 電話 099-284-8250(懐) URL http://www.saiseikai-kg.jp/ 第119号

お 赤 飯

11月といえば「七五三」です。祝いの席にはお赤飯を用意する家庭は多いと思います。しかし、なぜ祝い事やおめでたい日にお赤飯が振舞われるのでしょうか? その理由は、小豆の赤い色にあります。古くから日本では赤い食べ物には魔除けの力があり、災いを避ける力があるとされてきました。そのような経緯から、お祝いの席などで振舞われるようになったのです。

現代一般的だとされている赤飯は、もち米を使用しており、小豆を入れて蒸したご飯のことですが、昔は赤米を蒸したものであったそうです。赤米とは、縄文時代に中国大陸から伝わったお米で、炊き上がりの色が赤飯によく似ています。日本では、古くから赤い食べ物は邪気を払うと考えられていたため、神様に赤米を備えるという風習もあったのだそうです。

赤飯に関わる主な行事としては、出産祝いや初節句、お食い初め、七五三などの子供の成長を祝う行事の他に、還暦祝いや古希祝い、喜寿祝いなどの際にも、欠かせないお料理だとされています。縁起がいいことはもちろん、小豆にはポリフェノールなどの栄養成分も多く含まれていますので、ぜひこの機会に召し上がってはいかがでしょうか。

感染予防の習慣

私たち訪問介護では、掃除や調理、買い物、入浴介助など生活に関わる支援をさせて頂いております。ご利用者宅へウイルスを持ち込まない為の感染予防に努め、事業所で研修を行いその知識を深め現場で活かしております。感染対策の一環として、マスクをつけて支援させて頂くと、当初は表情が分かりづらくコミュニケーションが取りにくいと、ご不便を感じられるご利用者もいらっしゃいました。しかし、最近では訪問すると「窓をあけたところだよ。」と上衣をはおられ換気をされたり、「熱は昨日と同じだったよ。」と検温をすまされているご利用者もいらっしゃいます。これからの季節インフルエンザの流行なども考えられます。これまでと同様に感染予防の生活習慣を続けていきましょう。

ホームヘルパーステーション高喜苑

秋も深まり朝夕はめっきり冷え込む様になりました。秋といえば、"食欲の秋" "読書の秋" "芸術の秋"など思い付きます。11月3日は文化の日に制定され、「自由と平和を愛し、文化をすすめる」ことを趣旨とした祝日です。鹿児島で11月3日といえば、「おはら祭」ですね。毎年11月2日・3日に天文館周辺で行われるおはら祭りは、昭和24年から始まる南九州最大の祭りといわれています。鹿児島を代表する民謡「おはら節」や「鹿児島ハンヤ節」「渋谷音頭」にあわせて練り踊る「総踊り」が有名です。ただ、コロナ禍のため昨年度に引き続き祭りの開催規模を縮小し、参加者数を削減した上で、3日の午前中に総踊りを主体としたイベントとして様々な催しが行われるそうです。グループホームでも昨年と同様にテレビの観賞となりそうです。

コロナの新規感染者数はかなり減っておりますが、寒くなってくるとインフル エンザも心配になってきます。引き続き、感染症への対策をしっかりと行い、入居 者の皆様の生活、安全を守っていきたいと思います。

グループホーム武岡ハイランド